

斜里の地域映画
集めてつくった
8mmフィルムを



斜里

ゆめホール知床

斜里町本町4 TEL.0152-22-2222

10/7土・8日

▶16:00- ▶9:30-/13:30-

知床自然センター

斜里町遠音別村531 TEL.0152-24-2114

10/8日・9月・祝

▶14:00- ▶10:00-

主催：写真ゼロ番地知床実行委員会（事務局：馬場 090-7510-6190） 助成：公益財団法人 太陽財団
共催：斜里町手づくりシアター実行委員会/斜里町公民館ゆめホール知床

監督：三好大輔 音楽：寺尾紗穂 / 斜里吹奏楽団ほか 企画：石川直樹

※Part 1・2 も同時上映！

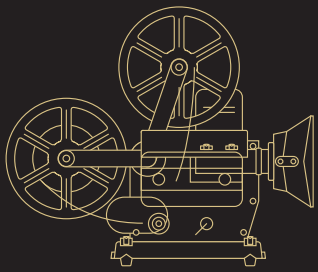
昭和ノ映写室

Part 3

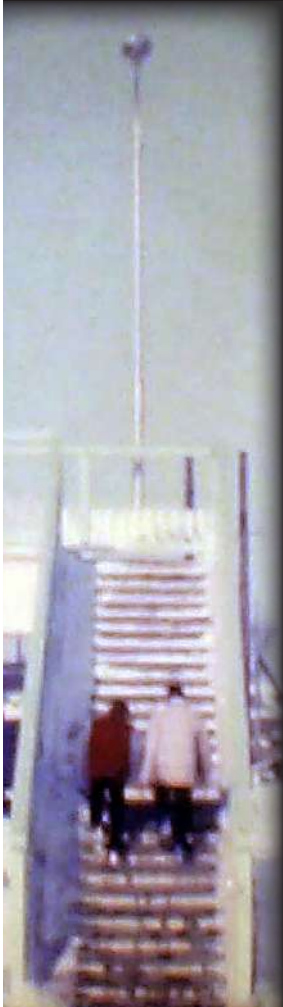
無料上映会

ゼロ banchi 2023

公益財団法人 太陽財団 TAIYO GROUP



あなたの懐かしさは、
だれかの新しさです。



地域映画「斜里 - 昭和ノ映写室 -」新作 Part 3 が完成！

世代を超えた感動の声 [過去の上映会(part1・2)アンケートから抜粋、要約]

「なつかしさでいっぱいでした。思いがけない父と母に会うことができました。ありがとうございます」

「リセット出来ない過去の8mmフィルムと、斜里ならではの風景は、我々が目指すべき未来の景色のように思えました」

「昔の芋掘りの映像が良かったです。当時の大変さを感じられました…！」

「60年以上斜里に棲んでいるのに知らない景色がいっぱいでした」

「8mmフィルムは美術やアートの表現でしか見たことがありませんでした。映画を通して、誰かの大切な記憶を追体験できる…斜里のまちを知ることができると本当に良かったです」

「小学生のころの盆や正月に実家で多くの親戚とご飯を食べたり、きっと見た人は自分の中の記憶と重なる場面が出てくると思う」

「猫も斜里岳も、実は人間も変わっていないんじゃないかと思いました」



監督：三好大輔

長野県松本市在住。地域映画を考案し、ドキュメンタリーの監督など幅広く活動。近作は「目の見えない白鳥さん、アートを見に行く」(川内有緒と共同監督。2023年2月公開)。

[監督のコメント]

今回は3人の町民の方々から、昭和30～50年代に撮影された66本もの8mmフィルムをご提供いただきました。Part1では廃線が記録されていた、国鉄根北線の開通の様子(昭和32年)や、第1回しれとこ斜里ねふた(昭和58年)など町の行事、何メートルもせり上がった流水など斜里らしい風景が今まで以上に登場しています。フィルムご提供者をはじめ、現在の町民の方々のインタビューも収録し、見応えたっぷりです。

音楽：寺尾紗穂 / 斜里吹奏楽団ほか町民の方々

音楽家、文筆家の寺尾さんはPart2に続き、Part3でも音楽を担当。昭和の斜里の映像を見ながら即興でピアノで演奏いただきました。斜里吹奏楽団も斜里高校歌など2曲で参加！

企画：石川直樹

写真家。写真プロジェクト「写真ゼロ番地知床」を斜里町民有志とともに2016年に立ち上げ、今作でも企画を担当。2024年冬にゆめホールで三好監督とともに作品展予定。

地域映画とは

一般家庭で撮影された8mmフィルムを収集し、現在の風景や地域住民の取材を交え映画に仕立てるプロジェクト。

Part3で8mmフィルムを提供いただいた方々：高桑康太さん(祖父の故・華夷治さん撮影) / 日下部義雄さん / 星こずえさん



知床先端部の漁業



山脈のようだった流水



第1回しれとこ斜里ねふた



子どもでいっぱいの雪まつり



花盛りの以久科原生花園

「斜里 - 昭和ノ映写室 -」 Part 1～3 上映スケジュール 過去作もぜひご覧下さい！

ゆめホール知床 ※開場は上映30分前

	10/7(土)	10/8(日)
Part 1 上映	16:00	①09:30 ②13:30
Part 2 上映	17:00	①10:30 ②14:30
Part 3 上映	18:00	①11:30 ②15:30
三好監督トーク	19:15	

知床自然センター ※開場は上映10分前

	10/8(日)	10/9(月・祝)
Part 1 上映		10:00
Part 2 上映		11:00
Part 3 上映	14:00	16:00
三好監督トーク		17:00